

あつたかくて風味豊か 山海里料理コンテストそば部門

山海里料理コンテストの第3弾、そば料理コンテストが9月24日行われ、町内外から4人がエントリー、それぞれ工夫を凝らしたそば料理に挑戦、その結果、最優秀賞に澤崎ミツ子さん(八飯)の「そばがゆ」、特別賞に土谷則子さん(越前市)の「雪見そばの寒天寄せ」が選ばれました。

澤崎さんは「そばの持ち味を活かして、誰にでも喜ばれる一品をと思い、参加しました。まず、そば粉を使ってそば湯を作り、そば米ともち米を土鍋で炊き上げて、別に仕立てた出し汁とそば湯で風味をつけました。思わぬ受賞で嬉しいです」と喜んでいました。



まちの話題



お笑いを間近で

南条文化会館で吉本新喜劇

9月24日、吉本新喜劇が上演され、出演者らの熱演で、吉本独特の楽しいお笑い劇が披露されました。



また、町内の人たちが参加した地域参加劇では、リハーサルにはなかった独特の突っ込みやパフォーマンスなどを求められ、出演した人たちは「恥ずかしいです」と言いながらも、度胸よく演じ拍手が送られていました。

交通安全特別ルールで 第1回南越前町交通安全ゲートボール大会



9月30日、交通安全のルールを取り入れた交通安全ゲートボール大会が、日野川ゲートボール場で行われました。

この大会は、交通安全の意識を高めてもらおうと、交通安全の特別ルールが取り入れられています。コートには、交差点を意味する危険地帯や、歩道を表した安全地帯が設けられ、手を上げて左右を確かめてから競技開始。第3ゲート通過後はシートベルトに見立てたタスキをかけていきました。

成績は次のとおりです。

優勝 脇本 2位 白山 3位 金粕 4位 薬師



尊い命の犠牲を忘れず

戦没者追悼式

戦没者追悼式が今庄、南条、河野の各地区で行われ、ご英霊のご冥福をお祈りしました。

増澤町長が「苛烈な大戦から60年が過ぎ去りました。遠い異国の地で故郷を想いながら尊い命を犠牲にされた方々や、戦後の大変な混乱の中、平和のためにと努力された先人のご苦勞を忘れず、現在の平和と発展のため力を注ぎます」と式辞。

参列した遺族らは、祭壇に次々と献花し、手を合わせ冥福を祈っていました。

快晴の中を木ノ芽峠越え 南越前町の宝ウォッチング

10月9日、南越前町の自然や歴史の素晴らしさを知ってもらおうと、南越前町の宝ウォッチング（南条商工会むらおこし研究会主催：坂川一郎会長）が行われ、92歳の小松喜左衛門さん（越前市）など、町内外から約90名が参加、いにしへの北陸道を訪ねるハイキングが行われました。

敦賀市新保の登山口を出発し、約50分で今も古い石畳の道が続く木ノ芽峠に到着。茅葺屋根の一軒家を守りながら住んでいる前川永運さんから、峠の歴史などの話を聞いた後は、茅葺の言奈地藏堂にも立ち寄るなどして、史跡を訪ねながら、二ツ屋までの約7kmのハイキングを楽しみました。

参加者らは「お天気もよく、すがすがしくてハイキングに最高のコース。まだまだ歩き続けたいくらい」と感想を話し、その後、花はす温泉そまやまで会食を楽しみました。



安全運転を心がけましょう 自動車運転者安全講習会



10月4日から交通安全今庄分会を始めとして、町内6分会で自動車運転者安全講習会が行われました。

講習会では交通安全優良者の表彰伝達が行われ、今年から新たに加えられた無事故無処分30年以上、無違反5年以上の優秀運転者銀賞を畠中幸男さん（鯖波）、谷口哲夫さん（湯尾）、古堂 榮さん（合波）、岩崎義治さん（今庄）が受けました。

また、優良運転者として金賞を大河内健治さん（上新道）他6名、銀賞を下中

賢さん（河野）他4名、銅賞を荒木幹夫さん（湯尾）他1名が受けました。

この後、武生警察署羽多野交通課長から「悲惨な事故をなくすには一人一人の交通ルールを守る気持ちが大切」との講習を受け、交通事故のない社会の実現へと意識を高めていました。